

【AD工事現場における新たなルール】

みんなでやる 『一人KY』実践での危険排除

【対象者】

“一人KYハンドブック”を使用

アイシン開発 工事現場で作業する全ての人

【実践】

各作業場所で、『実践一人KYハンドブック』を用い、
声を出して自問自答①～⑨をする

《タイミング》

- ・作業開始前（朝、昼）
- ・作業場所が変わった時
- ・作業内容が変更になった時
- ・不具合を修正した時（作業再開）

項目毎に、「**危ない箇所はどこか**」「**何が危険か**」
「**不安全な行動は何か**」を見つけ危険な箇所を見つけ出す

現場一人KY(危険予知) 自問自答カード

作業前にこのカードでKYを実施のこと

- 1 墜落しないか、転落しないか？
- 2 落ちてこないか、倒れてこないか？
- 3 挟まれないか、巻き込まれないか？
- 4 切れないか、こすれないか？
- 5 転ばないか、踏み抜かないか？
- 6 ぶつからないか？
- 7 感電しないか、ヤケドしないか？
- 8 腰を痛めないか？
- 9 その他ないか？
(工具・工程ごとの危険の洗い出し)